

# 第37期 決算公告

2019年6月17日

香川県高松市田町1-1番地5  
株式会社百十四ディーシーカード  
代表取締役 松本 信二

## 貸借対照表 (2019年3月31日現在)

(単位 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	5,740,564,280	I 流動負債	1,827,310,691
現金及び預金	2,924,081,907	未払金	1,393,288,136
未収金	2,796,470,350	未払費用	95,607,252
貸付金	224,895,700	未払法人税等	21,300,900
短期貸付金	200,000,000	未払消費税	1,918,900
求償債権	20,342,564	預り金	1,728,366
未収収益	71,888,708	賞与引当金	13,042,754
未収法人税等	15,900	販売促進引当金	27,229,242
その他の流動資産	17,918,458	保証債務損失引当金	264,407,973
貸倒引当金	-515,049,307	利息返還損失引当金	4,852,155
		その他の流動負債	3,935,013
II 固定資産	497,929,093	II 固定負債	34,487,221
1. 有形固定資産	18,477,307	退職給付引当金	29,897,049
建物附属設備	16,886,400	役員退職慰労引当金	4,590,172
器具・備品	1,590,907		
2. 無形固定資産	6,062,686	負債合計	1,861,797,912
電話加入権	1,948,952	(純資産の部)	
ソフトウェア	4,113,734	I 株主資本	4,376,730,579
3. 投資その他の資産	176,284,409	1. 資本金	30,000,000
投資有価証券	155,312,600	2. 利益剰余金	4,346,730,579
敷金保証金	13,234,624	(1) 利益準備金	7,500,000
その他投資	7,737,185	(2) その他利益剰余金	4,339,230,579
4. 繰延税金資産(固定)	297,104,691	別途積立金	2,100,000,000
		繰越利益剰余金	2,239,230,579
		(当期純利益)	(167,299,807)
		II 評価・換算差額等	-35,118
		1. その他有価証券評価差額金	-35,118
		純資産合計	4,376,695,461
資産合計	6,238,493,373	負債及び純資産合計	6,238,493,373

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定率法（ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用している

ソフトウェア（自社利用）……社内における利用期間（5年）に基づく定額法

#### (2) 引当金の計上基準

①賞与引当金……………従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に対応する金額を計上している。

②退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

③役員退職慰労引当金……役員退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金等の基準に関する内規に基づく当期末における要支給額を計上している。

④貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒れ実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

⑤利息返還損失引当金……将来の利息返還損失に備えるため、過去の返還実績等を踏まえて計上している。

⑥販売促進引当金……カード利用に伴うポイント還元費用の負担に備えるため、会社所定の基準により将来使用されると見込まれる金額を計上している。

⑦保証債務損失引当金……カード業務の保証債務の代位弁済に備えるため、貸倒れ（代位弁済）実績率により引当金を計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が貸主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。